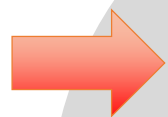


学習指導案の作成

1 学習指導案とは

何ができるようになるか
(目指す資質・能力)

子供の実態



学習指導案



教材研究

||

学びの地図

何を学ぶか
(学習内容)

どのように学ぶか
(学習方法)

授業研究 = 教育活動を振り返る
(リフレクション) = 指導力の向上

2 学習指導案の項目

1 単元名

2 単元について

(1) 児童（生徒）の実態について

(2) 教材について

(3) 指導について

3 単元の目標

4 単元の評価規準

5 単元の指導計画

6 本時の学習

(1) 本時の目標と評価規準

(2) 本時の展開

国語科学習指導案

チーム・ティーミングの場合は、主になる 日 時 令和〇〇年〇〇月〇〇日 () 〇校時
教師と副になる教師を記述します。 授業 第4学年〇組 〇〇名
指導者 〇 〇 〇

1 単元名 読んで考えたことを話し合おう (使用する教材「ごんぎつね」)

2 単元について 「読書（読書）の重要性について」「読書について」「読書について」の
ききかたについて記述し、読書の意義や読書について、また、読書
や読書の楽しさについて記述する場合があります。

3 単元の目標 児童（生徒）の読書にふさわしい態度を育て、読書に
関心をもち、読書を楽しむことができるようにする。

(1) 様子や行動、気持ちや性格、言葉遣い、言葉の使い方、言葉の
変化について、読書を楽しむことができるようにする。
(2) 登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の使い方、言葉の
変化について、読書を楽しむことができるようにする。
(3) 登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の使い方、言葉の
変化について、読書を楽しむことができるようにする。
(4) 登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の使い方、言葉の
変化について、読書を楽しむことができるようにする。

4 単元の評価規準 希望指導計画に基づき、単元の評価規準を記述します。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①様子や行動、気持ちや性格、言葉遣い、言葉の使い方、言葉の 変化について、読書を楽しむことができるようにする。 ②登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の使い方、言葉の 変化について、読書を楽しむことができるようにする。 ③登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の使い方、言葉の 変化について、読書を楽しむことができるようにする。 ④登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の使い方、言葉の 変化について、読書を楽しむことができるようにする。	①「読むこと」において、登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の 変化について、読書を楽しむことができるようにする。 ②「読むこと」において、登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の 変化について、読書を楽しむことができるようにする。 ③「読むこと」において、登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の 変化について、読書を楽しむことができるようにする。 ④「読むこと」において、登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の 変化について、読書を楽しむことができるようにする。	①読んで登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の 変化について、読書を楽しむことができるようにする。 ②読んで登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の 変化について、読書を楽しむことができるようにする。 ③読んで登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の 変化について、読書を楽しむことができるようにする。 ④読んで登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の 変化について、読書を楽しむことができるようにする。

5 言語活動 印象的な場面をとらえ、「読書発表会」を行うこと。（言語活動例）

6 指導計画（9時間扱い）

時	単元時間の目標	主な学習活動	部分的な言語活動	評価規準・評価方法等
1	学習のねらいを確かめ、「感想交流会」に向けた見直しをもつこと。	○ これまでの学習を振り返り、文学的 文章を読む楽しさについて確認する。 ○ 本単元の学習のねらいや「感想交流会」 のねらいを確認する。	【知・技①】 読書 ・様子や行動、気持ちや性格 ・登場人物の気持ちや性格 ・言葉遣い、言葉の使い方、言葉の 変化について、読書を楽しむ ことができるようにする。	
2	「ごんぎつね」を読んで、感想交流会で考えたことを話し合おう	○ 「ごんぎつね」についての見直し が明確になるようにする。	○ 登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の 変化について、読書を楽しむ ことができるようにする。 ○ 登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の 変化について、読書を楽しむ ことができるようにする。	【知・技②】 読書 ・様子や行動、気持ちや性格 ・登場人物の気持ちや性格 ・言葉遣い、言葉の使い方、言葉の 変化について、読書を楽しむ ことができるようにする。
3	「ごんぎつね」を読み、印象に残った場面を選んで発表しよう	○ 読書に際して場面や登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の 変化について、読書を楽しむ ことができるようにする。 ○ 登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の 変化について、読書を楽しむ ことができるようにする。	【知・技③】 読書 ・様子や行動、気持ちや性格 ・登場人物の気持ちや性格 ・言葉遣い、言葉の使い方、言葉の 変化について、読書を楽しむ ことができるようにする。	【知・技④】 読書 ・様子や行動、気持ちや性格 ・登場人物の気持ちや性格 ・言葉遣い、言葉の使い方、言葉の 変化について、読書を楽しむ ことができるようにする。
4	「ごんぎつね」を読み、印象に残った場面を選んで発表しよう	○ 読書に際して場面や登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の 変化について、読書を楽しむ ことができるようにする。 ○ 登場人物の気持ちや性格、言葉遣い、言葉の 変化について、読書を楽しむ ことができるようにする。	【知・技⑤】 読書 ・様子や行動、気持ちや性格 ・登場人物の気持ちや性格 ・言葉遣い、言葉の使い方、言葉の 変化について、読書を楽しむ ことができるようにする。	【知・技⑥】 読書 ・様子や行動、気持ちや性格 ・登場人物の気持ちや性格 ・言葉遣い、言葉の使い方、言葉の 変化について、読書を楽しむ ことができるようにする。

3 単元について

(1) 児童（生徒）の実態について

- 全般的な発達の様子や障がいの程度、特徴など
- 学習の履歴や日常の学習における児童（生徒）の実態
- 本単元に対する興味・関心など

(2) 教材について

- 何を学ぶのか（内容）
- 何ができるようになるのか（資質・能力）

(3) 指導について

- どのように学べるようにしていくか（指導方法）

❖ 児童（生徒）の実態についての個別の記載例

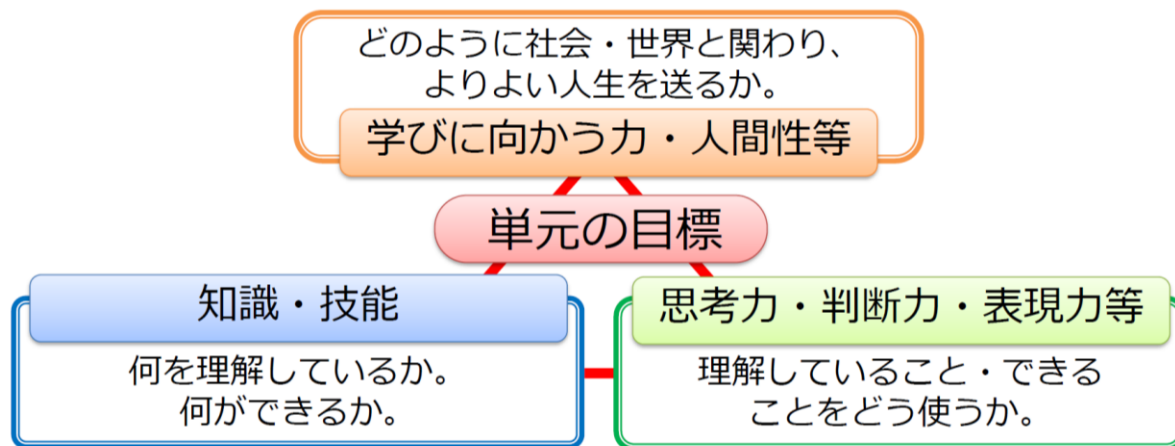
3 児童生徒の実態

氏名	生活全般の実態	単元（題材または主題）に関する実態
A	・指示を聞いて理解し、行動することができる。 ・教員の問いかけに対して挙手して答えることは難しいが、促すと答えることができる。 ・好きなことややりたい活動に対しては、意欲的に取り組むことができる。 ・勝敗へのこだわりがある。	・繰り上がりのある足し算、繰り下がりのある引き算が出来る。 ・4位数を数えることが出来る。 ・10分単位の時刻を読むことが出来る。
B	・指示を聞いて理解し、行動することができる。 ・教員の問いかけに対して積極的に言葉で答えることができる。 ・脳性麻痺による両上下肢の機能障害があり、発語の不明瞭さがある。 ・麻痺のため、文字は大きくゆっくり書く。 ・積極的に友達と関わる事が出来る。 ・苦手なことには消極的な姿勢を示す。	・繰り上がりの無い足し算が出来る。 ・4位数を数えることが出来る。 ・30分の時の時刻を読むことが出来る。
	・指示を聞いて理解し、行動することができる。 ・教員の問いかけに対して自信のあるものには積極的に言葉で答えることが出来る。	・繰り上がりの無い足し算が出来る ・4位数を数えることが出来る。 ・10分の時の時刻を読むことが出来る。

「学習指導案データベース」埼玉県立総合教育センター

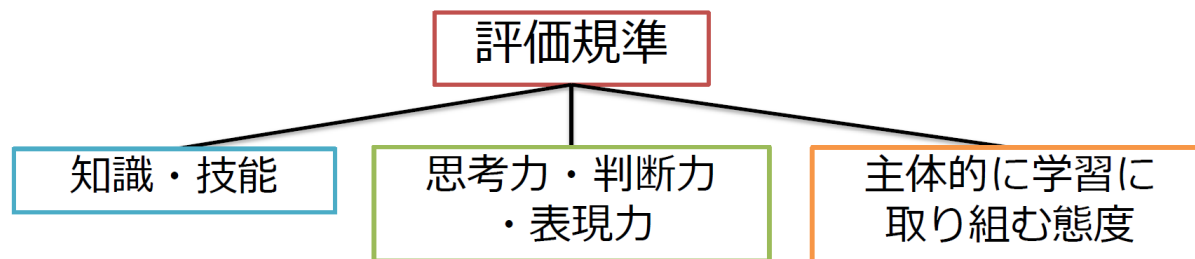
4 単元目標

資質・能力の3つの柱で設定



5 単元の評価規準①

評価の3つの観点で作成



参考：「学習指導案の書き方」NITS

5 単元の評価規準②

【単元の指導計画】

学年：小学部第3学年

単元名：「なんばんめ」

教材：さんすう☆☆（文科省著作）

単元の目標

- ・数の系列が分かり、順序や位置を表すのに数を用いることができる。【知識及び技能】
- ・数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の表し方について考え、それらを学習や生活で興味を持って生かすことができる。【思考力、判断力、表現力等】
- ・数量に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ。
【学びに向かう力、人間性等】

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 数の系列が分かり、順序や位置を数字で表すのに数を用いている。	① 数詞と数字、ものとの関係に着目し、数の表し方について考え、それらを学習や生活で興味を持って生かしている。	① 数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味を持って学ぼうとしている。

「令和3年度特別支援教育教育課程編成の手引」北海道教育委員会（令和3年11月）

❖ 単元の目標についての個別の記載例

5 単元の個別の目標			
	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
A 児	5までのものの集まりや数詞と対応した数字の意味が理解できる。	5までの数詞と数字, ものとの関係に着目し, 数の数え方や数の大きさの比べ方, 表し方について考え, それらを学習や生活で興味を持って生かすことができる。	5までのものの集まりや数詞に関心を持ち, 数の数え方や数の大きさの比べ方, 表し方のよさを感じながら, 興味を持って学ぼうとする。
B 児	5までのものの集まりや数詞と対応した数字の意味が理解できる。	5まで数詞と数字, ものとの関係に着目し, 数の数え方や数の大きさの比べ方, 表し方について考え, それらを学習や生活で興味を持って生かすこと	5までのものの集まりや数詞に関心を持ち, 数の数え方や数の大きさの比べ方, 表し方のよさを感じながら, 興味を持って学ぼうとする。

「みやぎ授業づくりガイド」宮城県立総合教育センター（令和3年）

6 単元の指導計画

単元の指導計画

時	○主な学習活動	・内容	※指導上の配慮	知	思	態
1	○ 本単元のねらいや内容の説明 ・日常生活で数字や数に関わるものを発見する。 ※ 校内に、順序数や集合数となるものを予め見付けておく。(跳び箱、教室の並び順、運動会用着順旗、下駄箱 等)					①
2 ・ 3 ・ 4 ・ 5 ・ ⑥ ・ 7	○ 運動会の順位を競っている5匹のうさぎを、「○番目」と順序で表す。 ・「一番のうさぎはどれ」「青のうさぎは何番かな」などと発問し、順位を確認する。 ・うさぎと賞旗を線で結び、順序と数詞・数字を結び付ける。 ※ 教師がうさぎのペープサートを動かし、かけっこの場面を想起できるようにする。 ※ メダルをもらえるうさぎの数を数え集合数を確認するなどして、順序数と集合数の違いに気付けるようにする。 ○ カーレースをしている10台の車の順位を、「○番目」と表現する。 ・「遠くまで走った車はどれ」「バトカーは何番かな」などと発問し、順位を確認する。 ※ マグネットを貼った車、順位旗を用意し、カーレースをイメージできるようにする。 ○ ミニカーでのカーレースを行い、自分の車の順位を、「○番目」と表現する。 ※ カーレースを行い、数を用いて順位を表現する必要性を感じられるようにする。 ○ 動物やケーキの位置を、「木の方から数えて○番目」などと順序で表す。 ・教科書に掲載されている様々な動物について、基準を定めたり、基準を変えたりしながら、「(基準) から数えて○番目」と表現する。 ・教室の座席配置を活用し、「○○さんは廊下から数えて何番目かな」「□□さんは窓から数えて何番目かな」などと発問し、自分の位置を順序で表現する。			①	①	
8 ・ 9	○ 紙飛行機大会を開催し、誰の紙飛行機が一番遠くまで飛んだか、順位付けする。 ・誰が紙飛行機を一番遠くまで飛ばせたか順位を確認する。 ※ 体育館などの広い場所を使用し、自分が飛ばした飛行機の位置まで、実際に移動するなどして、自分の順位を確認できるようにする。 ※ 紙飛行機大会を行い、数を用いて順位を表現する必要性を感じられるようにする。				①	①

「令和3年度特別支援教育教育課程編成の手引」北海道教育委員会（令和3年11月）

- 単元の目標の達成に向けた学習活動になっているか
- どのように評価をするか

7 本時の学習

(1) 本時の目標と評価規準

- 単元の目標を踏まえ焦点化する

(2) 本時の展開

- 「導入→展開→終末」の流れ

導入：児童生徒の疑問、気づき→学習問題

展開：学習問題を解決する活動

終末：学習問題に対するこたえ

本時の学習の振り返り

〔参考資料〕

令和3年度 特別支援教育教育課程編成の手引

令和3年11月
北海道教育庁学校教育局特別支援教育課



「ペンギン」
小学部第1学年
木村 壮獅（きむら そうし）さん

別冊

単元の指導計画 一単位時間の指導計画

事例No.	教科（学年／段階）	学校／学級	ページ
事例1	小学校国語科（第4学年）	聴覚障がい特別支援学校小学部	1、2
事例2	小学校算数科（第3学年）	肢体自由特別支援学校小学部	3、4
事例3	中学校国語科（第2学年）	視覚障がい特別支援学校中学部	5、6
事例4	中学校数学科（第2学年）	聴覚障がい特別支援学校中学部	7、8
事例5	高等学校国語科（第1学年）	視覚障がい特別支援学校高等部	9、10
事例6	高等学校数学科（第1学年）	病弱特別支援学校高等部	11、12
事例7	知的障害国語科（小学部1段階）	肢体自由特別支援学校中学部	13、14
事例8	知的障害算数科（小学部1段階）	肢体自由特別支援学校小学部	15、16
事例9	知的障害国語科（小学部2段階）	知的障がい特別支援学校小学部	17、18
事例10	知的障害算数科（小学部2段階）	知的障がい特別支援学校小学部	19、20
事例11	知的障害国語科（小学部3段階）	聴覚障がい特別支援学校小学部	21、22
事例12	知的障害算数科（小学部3段階）	知的障がい特別支援学校小学部	23、24
事例13	知的障害国語科（中学部1段階）	知的障がい特別支援学校中学部	25、26
事例14	知的障害数学科（中学部1段階）	病弱特別支援学校中学部	27、28
事例15	知的障害国語科（中学部2段階）	聴覚障がい特別支援学校中学部	29、30
事例16	知的障害数学科（中学部2段階）	知的障がい特別支援学校中学部	31、32
事例17	知的障害国語科（高等部1段階）	知的障がい特別支援学校高等部	33、34
事例18	知的障害数学科（高等部1段階）	肢体不自由特別支援学校高等部	35、36
事例19	知的障害国語科（高等部2段階）	知的障がい特別支援学校高等部	37、38
事例20	知的障害数学科（高等部2段階）	知的障がい特別支援学校高等部	39、40
事例21	小学校国語科（第1学年）	言語障がい特別支援学級	41、42
事例22	小学校算数科（第4学年）	自閉症・情緒障がい特別支援学級	43、44
事例23	中学校国語科（第1学年）	自閉症・情緒障がい特別支援学級	45、46
事例24	中学校数学科（第1学年）	自閉症・情緒障がい特別支援学級	47、48
事例25	自立活動／小学校国語科（第3学年）	小学校通級による指導（LD）	49、50



令和3年度特別支援教育教育課程編成の手引
別冊 単元の指導計画 一単位時間の指導計画

演習

学習指導案について 確認をしましょう！

- 学習指導案の様式の各項目を確認しましょう。
- 作成、検討に至る業務の流れやスケジュールを確認しましょう。
- 研究授業をどの教科、単元で実施するか、検討しましょう。
- 作成に当たって必要な資料等には、どのようなものがあるかを確認しましょう。